

# CASBEE 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アーバンホテル京都四条 新築工事	階数	地上9F
建設地	京都市下京区醍ヶ井通四条下る高野堂町405-1 他	構造	S造
用途地域	商業地域, 防火地域	平均居住人員	310 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 0.0	評価の実施日	2018年7月1日
敷地面積	922.54 m <sup>2</sup>	作成者	西 寿隆
建築面積	752.10 m <sup>2</sup>	確認日	2018年7月1日
延床面積	6,503.23 m <sup>2</sup>	確認者	西 寿隆



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 75%

③上記+②以外の: 74%

④上記+: 74%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q 環境品質** **Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** **LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
・設備システムの高効率化を図り、エネルギー使用量を削減しています。	・特にありません。	
<b>Q1 室内環境</b> ・開口部は複層ガラスを採用しています。	<b>Q2 サービス性能</b> ・特にありません。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> ・特にありません。
<b>LR1 エネルギー</b> ・省エネルギー設備機器の採用しています。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・内部造付家具下地材に地域産の木材を採用しています。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率は74%となっています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される